

テーマ：第11回日本在宅薬学会学術大会

申請者：一般社団法人日本在宅薬学会

理事長 狭間 研至

助成対象年月：2017年度後期

提出年月日：2018年7月24日

1. 大会名称：第11回日本在宅薬学会学術大会
2. 大会テーマ：『在宅薬学』の夜明け  
～その実践とエビデンスの構築に向けて～
- 3.
4. 大会会長：狭間 研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）
5. 開催日時：2016年7月15日（日）8：00～18：30  
2016年7月16日（月・祝）7：15～16：15
6. 開催会場：グランキューブ大阪（大阪府国際会議場）
7. 主催：一般社団法人日本在宅薬学会
8. 共催：公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団
9. 後援：  
厚生労働省 / 公益社団法人日本医師会 / 一般社団法人大阪府医師会 / 公益社団法人日本看護協会 / 一般社団法人日本介護支援専門員協会 / 公益社団法人大阪介護支援専門員協会 / 公益社団法人日本薬剤師会 / 一般社団法人日本病院薬剤師会 / 一般社団法人愛知県薬剤師会 / 一般社団法人石川県薬剤師会 / 石川県病院薬剤師 / 一般社団法人滋賀県薬剤師会 / 滋賀県病院薬剤師会 / 一般社団法人京都府薬剤師会 / 京都府病院薬剤師会 / 一般社団法人大阪府薬剤師会 / 一般社団法人大阪府病院薬剤師会 / 一般社団法人奈良県薬剤師会 / 一般社団法人奈良県病院薬剤師会 / 一般社団法人和歌山県薬剤師会 / 一般社団法人和歌山県病院薬剤師会 / 一般社団法人兵庫県薬剤師会 / 一般社団法人兵庫県病院薬剤師会 / 一般社団法人長崎県薬剤師会 / 一般社団法人日本薬局保険協会 / 一般社団法人全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 / 一般社団法人日本医療薬学会 / 一般社団法人日本緩和医療薬学会 / 一般社団法人日本薬局学会 / 一般社団法人臨床腫瘍薬学会 / 日本地域薬局薬学会 / 日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会 / 日本アプライド・セラピューティクス学会 / 簡易懸濁法研究会 （順不同）
10. 事務局：  
大会事務局：一般社団法人日本在宅薬学会  
運営事務局：株式会社メディセオ

1 1. 協力企業：

共催セミナー 13社  
企業展示 35社 書籍販売 2社  
広告 14社  
寄付 4社

1 2. 参加者数：1382名

1 3. 参加費：

		事前参加登録	当日参加登録
会員	医師・歯科医師・薬剤師	10,000円	12,000円
	その他	3,000円	5,000円
非会員	医師・歯科医師・薬剤師	15,000円	17,000円
	その他	4,000円	6,000円
	学生	1,000円	1,000円

1 4. 感想；

今大会は、猛暑の大阪で1382名の参加をいただくことができました。総参加者数は昨年を下回ってしまいましたが、例年と異なっていた点は、医師・歯科医師・薬剤師以外のその他の職種（主に調剤事務職）の参加者が多くなったことです。

本会が定めた「パートナー」（非薬剤師）制度は、昨年4月に公式に発表し、関連セミナーを数々導入して参りました。今大会のスイーツセミナーでは、パートナー（非薬剤師）の導入についてのセッションが設けられ、薬剤師が地域医療の現場で、多職種と連携する一方、薬局内で薬剤師とパートナーが連携を強化し、薬剤師が効率的に専門性を発揮するために重要な役割を担っているという認識が広まってきています。

これは大会のテーマで『在宅薬学』の夜明け～その実践とエビデンスの構築に向けて～』といたしました通り、従来の薬剤師が薬を患者さんに渡すまでの仕事から、薬剤師が自ら調剤を担当した患者さんが薬を服用した後の状態を確認し、効果の確認や副作用の有無のチェックを行い、それらの結果を薬学的な専門性を活かして、解析した内容を医師や看護師、患者や家族に伝え、適正な薬物治療を行う仕事にシフトすることで、新しい薬剤師の在り方を具現化しようとしてきました。

「地域包括ケアシステム」の中で薬剤師が何をするのか、暗闇の中 手探りで進めてきた「在宅薬学」という学問領域に、今やっと光が差し込んできたように感じています。夜が明けきる前に、薬剤師は新しい医療フィールドで、エビデンスをどう患者さんに適応するのか考え、作り出し、積み重ねていかなければなりません。

超高齢社会を迎え、加速度的に起こる在宅・介護医療の現場での問題に対応すべく、薬局は「価値ある場所」となり、また薬剤師は「最も信頼できる職業」として評価と価値を得られるよう、当会では今後も日本の医療に必要とされる薬剤師の育成に関わり、社会貢献を果たして参ります。

## 15. プログラム

大会会長講演 7月15日（日）9：10～10：10

第1会場：10階 会議室 1001～1003

「在宅薬学の夜明け」

座長：橋田 亨（神戸市立医療センター中央市民病院）

演者：狭間 研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）

基調講演 7月15日（日）10：00～11：10

第1会場：10階 会議室 1001～1003

「オンライン治療の現状と未来、そしてオンライン服薬指導への道筋」

座長：狭間 研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）

演者：武藤 真祐（医療法人社団鉄祐会）

## シンポジウム

シンポジウム1 7月15日（日）12：50～15：20

第1会場：10階 会議室 1001～1003

「平成30年度診療報酬改定後の病院・薬局薬剤師

～未来志向で考える薬剤師へのミチシルベ～」

オーガナイザー兼座長：岸本真（霧島市立医師会医療センター 副薬剤部長）

池喜章（株式会社あしたばファーマシー 取締役）

演者：中山智紀（厚生労働省 保険局 医療課 薬剤管理官）

道明雅代（一般社団法人大阪府薬剤師会 常務理事）

山村真一（一般社団法人保険薬局経営者連合会 会長）

川上純一（一般社団法人日本病院薬剤師会 副会長／浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部教授・薬剤部長）  
荒木隆一（一般社団法人日本病院薬剤師会／市立敦賀病院 薬剤部長）

シンポジウム2 7月15日（日）12：50～15：20

第2会場：10階 会議室 1009

「介護保険が使えない！誰がケアをマネジメントするのか？

～家族に過度な負担がかからないために～」

オーガナイザー兼座長：山浦剛（株式会社コーナン薬局 企画推進部 部長）

座長：岡田忠（医療法人 千里丘協立診療所 事務長）

演者：今村育男（医療法人 千里丘協立診療所 理事長）

奥村慶雄（地域相談支援センター・フレンズ 管理者）

須崎宏子（ファインメディコム株式会社 在宅推進部担当部長）

山浦剛（株式会社コーナン薬局 企画推進部 部長）

シンポジウム3 7月15日（日）12：50～15：20

第4会場：12階 特別会議室

「薬局での店頭対応と健康サポート機能について」

オーガナイザー兼座長：神谷政幸（有限会社ドラッグストア・カミヤ代表取締役）

奥谷将一（シグマ薬品株式会社 代表取締役）

演者：勝山佳菜子（厚生労働省 医薬・生活衛生局 総務課 課長補佐）

堀美智子（医薬情報研究所/株式会社エス・アイ・シー）

長島雄一（日本調剤薬局株式会社 東京第一支店 薬剤一課）

角間英子（株式会社角間薬局 カドマ南薬局）

鏑城正則（株式会社アポロン 代表取締役）

堀口道子（株式会社ココカラファイン 調剤事業部 事業推進チーム  
医療連携・健康サポート薬局担当）

シンポジウム4 7月15日（日）15：50～18：20

第1会場：10階 会議室 1001～1003

「同職種連携？ 阪神間での保険薬局・病院薬局 薬剤師の連携について考える  
（薬薬連携）」

オーガナイザー兼座長：吉田道生（有限会社らくじゅ薬局 代表取締役）

座長：畑世剛（らくらくファーマシー 代表取締役）  
演者：日比高志（株式会社グッドプランニング 南五葉さくら薬局）  
宮森勇昌（ティエス調剤薬局 惣山店）  
小塚ひとみ（そらまめ薬局）  
大音三枝子（神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 主査）  
岸雄一（医療法人嘉健会 思温病院 薬剤部 部長）  
宮川裕子（国家公務員共済組合連合会 六甲病院）

シンポジウム5 7月15日（日）15：50～18：20

第2会場：10階 会議室 1009

「薬物治療の幅を広げるための漢方薬処方提案～漢方薬は本当に効果があるのか」

オーガナイザー兼座長：藤永智也（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

狭間紀代（ファルメディコ株式会社 代表取締役会長）

演者：木平健治（日本病院薬剤師会 会長）

中島正光（広島国際大学薬学部 生薬漢方診療学 教授）

中西美那子（合同会社クオ・ライフ・ナカヤリョウセイ堂薬局）

原田祐希（株式会社中川調剤薬局）

武川利信（天津屋薬局 代表取締役）

宮田俊男（医療法人社団DEN みいクリニック 理事長／

株式会社Medical Compass 代表取締役社長／厚生労働省参与／

特定非営利活動法人 日本医療政策機構 理事／大阪大学産学共

創本部 特任教授）

シンポジウム6 7月16日（月・祝）8：40～11：10

第1会場：10階 会議室 1001～1003

「地域医療における感染対策と感染症治療を考えよう！

－薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン策定を受けて－」

オーガナイザー兼座長：高山和郎（東京大学医学部附属病院 薬剤部）

崎代英樹（医療法人医誠会 児島中央病院 薬剤科）

演者：具芳明（国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院

AMR臨床リファレンスセンター 情報・教育支援室長）

上ノ段友里（中津市立中津市民病院 薬剤科 主任薬剤師）

渋谷智恵（公益社団法人日本看護協会 看護研修学校

認定看護師教育課程課長）

高山義浩（沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科）

高山和郎（東京大学医学部附属病院 薬剤部）

シンポジウム7 7月16日（月・祝）8：40～11：10

第2会場：10階 会議室 1009

「在宅薬学の実践に活かすガイドラインの理解」

オーガナイザー兼座長：池末裕明（神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 副部長代行）

孫尚孝（株式会社ファーマシィ 医療連携部）

演者：高瀬義昌（医療法人社団 至高会 たかせクリニック 理事長）

吉村千恵（大阪赤十字病院 呼吸器内科部）

渡邊裕之（九州大学病院 薬剤部 副薬剤部長）

熊谷岳文（株式会社ファーマシィ ファーマシィ薬局すこやか

山陰エリア 副エリア長）

池末裕明（神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 副部長代行）

シンポジウム8 7月16日（月・祝）8：40～11：10

第4会場：12階 会議室 1202

「ポリファーマシー、実効性のある対策とは

～理論を語ることから実践への具体策～」

オーガナイザー兼座長：平井みどり（神戸大学 名誉教授）

長井晴教（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

演者：川添哲嗣（医療法人つくし会 南国病院 薬剤部長）

長井晴教（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

玉木孝昌（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

富澤崇（城西国際大学 薬学部 医療薬学科 准教授）

溝神文博（国立長寿医療研究センター薬剤部）

シンポジウム9 7月16日（月・祝）12：50～15：20

第1会場：10階 会議室 1001～1003

「多職種で討論しよう！退院支援～入院時から退院後の生活まで～」

オーガナイザー：河原久美子（金沢赤十字病院 医療社会事業部）

オーガナイザー兼座長：橋本昌子（株式会社スパーテル 代表取締役）

座長：手嶋無限（アイビー薬局 取締役・副社長）

貴重講演：井上健朗（東京通信大学 人間福祉学部）

演者：松本武浩（長崎大学病院メディカルサポートセンター センター長）

山村真由美（長崎大学病院 メディカルサポートセンター 副看護師長）

河原久美子（金沢赤十字病院 医療社会事業部）

上口幹（こすもす訪問看護ステーション金沢 看護師）

シンポジウム10 7月16日（月・祝）12：50～15：20

第4会場：12階 特別会議室

「地域包括ケアシステム『ご当地モデル』スペシャルセッション

～先進モデルの実態と薬剤師の活躍を知ろう！～

オーガナイザー兼座長：畑世剛（らくらくファーマシー 代表取締役）

座長：川添哲嗣（医療法人つくし会 南国病院 薬剤部長）

貴重講演：井上健朗（東京通信大学 人間福祉学部）

演者：中野智紀（東埼玉総合病院 地域糖尿病センター センター長/北葛北部

医師会 在宅医療連携拠点 菜のはな室長）

小串輝男（NPO法人 三方よし研究会 代表理事/

医療法人社団小串医院 院長）

山内知樹（宝塚市地域包括ケアシステム研究会 代表世話人/

みつばウェルビーイング株式会社 代表取締役）

神原弘恵（尾道市立市民病院 薬剤部 専門員）

スポンサードシンポジウム2 7月16日（月・祝）12：50～15：20

第2会場：10階 会議室1009

「在宅医療における衛生材料の使い方とその役割」

オーガナイザー：中村 保仁 ハクゾウメディカル株式会社

座長：湯川 直城 アポロ衛材株式会社/全国衛生材料工業会/

大阪衛生材料協同組合/泉南薬剤師会

オーガナイザー兼座長：鳥居 泰宏 株式会社バードファーマシー

演者：中井 昭宏 医療法人共幸会 ナカイクリニック

松田 香純 さくら訪問看護ステーション

廣谷 健太 有限会社エコ薬局

中村 保仁 ハクゾウメディカル株式会社

共催：ハクゾウメディカル株式会社



スイーツ・ランチョンセミナー

スイーツセミナー 7月15日（日）15:50～18:20

第4会場：12階 特別会議室

「調剤薬局と病院薬剤部におけるパートナー（非薬剤師）の導入と活用の実際」

オーガナイザー：長井晴教（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

座長：狭間研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）

演者：赤羽根秀宣（中外合同法律事務所）

前原理佳（有限会社はらから 社長）

池田和之（奈良県立医科大学附属病院 薬剤部）

狭間研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）

共催：第一三共エスファ株式会社

ランチョンセミナー1 7月15日（日）11:30～12:30

第1会場：10階 会議室 1001～1003

「在宅医療に薬剤師の専門性を活かす～薬剤師の職能からみた在宅医療の実態～」

座長：橋田亨（神戸市立医療センター中央市民病院 院長補佐・薬剤部長）

講師：杉浦伸一（同志社女子大学 薬学部 教授）

共催：ニプロ株式会社

ランチョンセミナー2 7月15日（日）11:30～12:30

第2会場：10階 会議室 1009

「2018年改定を踏まえて2040年に向けた薬局・薬剤師の役割

～今日から実践したいこと～」

座長：島田光明（株式会社ファーコス 代表取締役社長）

講師：大澤光司（一般社団法人 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 会長／

一般社団法人 栃木県薬剤師会 会長／

株式会社 メディカルグリーン 代表取締役社長）

ランチョンセミナー3 7月15日（日）11:30～12:30

第3会場：10階 会議室 1008

「抗がん剤の支持療法に調剤薬局と病院薬剤師が取り組みたいこと

～抗がん剤の皮膚障害対策を例に～」

座長：木村健（兵庫医科大学病院 薬学部 薬剤部長）

講師：佐藤淳也（静岡県立がんセンター 薬学部）

共催：日本化薬株式会社

ランチョンセミナー4 7月17日（日）11：30～12：30

第4会場：12階 会議室特別会議室

「在宅医療での薬薬連携の重要性 ～診療所薬剤師として経験を通じて～」

座長：辻本勉（兵庫県立尼崎総合医療センター 薬剤部 部長）

演者：今城宏文（ドクターゴン鎌倉診療所）

共催：株式会社大塚製薬工場

ランチョンセミナー5 7月17日（日）11：30～12：30

第5会場：12階 会議室1202

「楽しく学ぼう！在宅でよくみられる皮膚疾患 ～皮膚科は地味だが役に立つ～」

座長：狭間研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）

演者：袋秀平（ふくろ皮膚科クリニック 院長）

共催：マルホ株式会社

ランチョンセミナー6 7月16日（月・祝）11：30～12：30

第1会場：10階 会議室 1001～1003

「薬物治療の効果を高めるために ―認知症の包括的治療―

座長：今井博久（東京大学大学院 医学系研究科地域医薬

システム学講座 教授）

講師：数井裕光（高知大学医学部 精神神経科学講座 教授）

共催：エーザイ株式会社

ランチョンセミナー7 7月16日（月・祝）11：30～12：30

第2会場：10階 会議室 1009

「易服用性を目指したゲル化粒状錠（GEMTAB®）の技術開発と応用：西村雅裕

在宅業務における患者のための業務の実例と課題：長瀬瑞穂」

座長：室井延之（神戸アイセンター病院 薬剤長）

演者：西村雅裕（持田製薬株式会社 研究本部 製剤研究所

分析化学 I マネジャー）

長瀬瑞穂（たんぼぼ薬局株式会社 薬局事業本部 在宅運営課 部長）  
共催：持田製薬株式会社  
持田製薬販売株式会社

ランチョンセミナー8 7月16日（月・祝）11：30～12：30

第4会場：12階 特別会議室

「在宅医療のお薬に関するシーンを支援するちょっといいハナシ」

座長：倉田なおみ（昭和大学 薬剤部 教授）

演者：岸本真（霧島市立医師会医療センター 薬剤部 副薬剤部長）

共催：協和化学工業株式会社

ランチョンセミナー9 7月16日（月・祝）11：30～12：30

第5会場：12階 特別会議室 1202

「在宅医療のお薬に関するシーンを支援するちょっといいハナシ」

座長：狭間研至（一般社団法人日本在宅薬学会 理事長）

倉田なおみ（昭和大学 薬剤部 教授）

演者：岸本真（霧島市立医師会医療センター 薬剤部 副薬剤部長）

共催：協和化学工業株式会社

### ワークショップ

ワークショップ1 7月15日（日）13：00～15：30

第3会場：10階 会議室 1008

「糖尿病療養者への薬学的支援および生活視点による多職種連携を考える」

オーガナイザー：松岡由美子（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

手嶋無限（アイビー薬局 取締役・副社長）

教育講演：岡本耕司（学校法人医学アカデミー 薬学ゼミナール 西エリア長）

事例報告：手嶋無限（アイビー薬局 取締役・副社長）

ファシリテーター：和田真治（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

上野隼平（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

清瀬好美（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

杉田康（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

橋本倫季（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

田上さゆり（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

安里芳人(ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局)  
山口竜太(ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局)  
上村里菜(ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局)  
天羽恵佑(ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局)

ワークショップ2 7月15日(日) 15:50~18:20

第3会場:10階 会議室 1008

「緊急時に求められること、できること」

オーガナイザー兼座長:名倉弘哲(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救急薬学分野 教授)

金田崇文(株式会社ケイ・クリエイトこやま薬局長船店)

演者:名倉弘哲(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救急薬学分野 教授)

金田崇文(株式会社ケイ・クリエイト こやま薬局長船店)

ファシリテーター:大澤祐貴子(株式会社サンクールあしたば薬局南2条店)

大森眞樹(山鹿地区薬剤師会 きらきら薬局)

角間英子(カドマ南薬局)

神山綾香(ひかり薬局本店)

佐々木素直(株式会社メディシンクHOME)

奈良健(株式会社サン薬局)

ワークショップ3 7月16日(月・祝日) 12:50~14:50

第3会場:10階 会議室 1008

「在宅で役に立つ緩和医療領域薬剤師養成講座(基礎編)第2弾」

オーガナイザー兼座長:金子健(慶応義塾大学病院 薬剤部/緩和ケアセンター)

池末裕明(神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 副部長代行)

演者:伊東俊雅(東京女子医科大学東医療センター 薬剤部 部長)

金子健(慶応義塾大学病院 薬剤部/緩和ケアセンター)

ファシリテーター:内田まやこ(大阪薬科大学 臨床薬学教育研究センター)

共催:日本緩和医療薬学会

## 教育講演

教育講演1 7月15日(日) 17:00~18:00

第5会場:12階 会議室 1202

「地域包括ケアに貢献する医療連携と薬剤師の責任」

座長：中嶋幹郎（長崎大学薬学部 教授）  
演者：佐々木均（長崎大学病院 薬剤部長教授）

教育講演2 7月16日（月・祝）8：40～9：40

第5会場：12階 会議室 1202

「薬剤師の社会的役割の向上と職能の高度化を目指して」

座長：狭間研至（一般社団法人 日本在宅薬学会理事長）

演者：紀平哲也（厚生労働省医薬生活衛生局総務課 薬事企画官）

### モーニングセミナー

モーニングセミナー1 7月16日（月・祝）7：30～8：30

第5会場：12階 会議室 1202

「漢方医の在宅診療の実際」

座長：田中詳二（神戸市立医療センター西市民病院 薬剤部 薬剤部長）

演者：上田ゆき子（日本大学医学部附属板橋病院／ねりま西クリニック）

共催：株式会社ツムラ

### 一般演題

一般演題1（口頭発表）7月15日（日）12：50～13：50

第5会場：12階 会議室 1202

座長：藤永智也（ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局）

0-01 畑 世剛 有限会社らくらくファーマシー

0-02 谷口 明展 日本調剤 株式会社

0-03 小川 亮子 有限会社タカコーポレーション 十二所薬局

0-04 辻山 邦子 フタツカ薬局

0-05 谷畑 正志 和駅東調剤薬局

一般演題2（口頭発表）7月15日（日）13：50～14：50

第5会場：12階 会議室 1202

座長：崎代英樹（医療法人医誠会 児島中央病院 薬剤科）

0-06 高瀬 友貴 神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部

0-07 久保田直之 ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局

- 0-08 田上さゆり ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局  
0-09 石山 芽衣 ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局  
0-10 小松 倫子 株式会社ファーマ・プラス プラス薬局 高崎吉井店

一般演題3 (口頭発表) 7月15日 (日) 14:50~15:50

第5会場: 12階 会議室 1202

座長: 池末裕明 (神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部副部長代行)

- 0-11 仲谷 誠司 一般社団法人 大阪ファルマプラン あおぞら薬局  
0-12 山本 千尋 医療法人嘉健会 思温病院 薬剤部  
0-13 原 誠一 一般社団法人 大阪ファルマプラン もえぎ薬局  
0-14 石田 浩 すこやか薬局 野嵩店  
0-15 村瀬 祥子 ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局

一般演題4 (口頭発表) 7月15日 (日) 15:50~16:50

第5会場: 12階 会議室 1202

座長: 手嶋無限 (アイビー薬局 取締役・副社長)

- 0-16 磯崎 弘恵 フジ薬局 大学病院前  
0-17 寺島 純一 公立陶生病院 医療技術局 つばさ薬局  
0-18 佐々木菜穂 有限会社みやぎ保健企画 つばさ薬局  
0-19 小黒佳代子 株式会社ファーマ・プラス プラス薬局 高崎吉井店  
0-20 坂井美千子 さかい薬局グループ 株式会社薬心堂

一般演題5 (口頭発表) 7月16日 (月・祝) 9:50~11:10

第5会場: 12階 会議室 1202

座長: 松岡由美子 (ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局)

- 0-21 安澤 泰永 株式会社 コム・メディカル ハート調剤薬局柏崎店  
0-22 杉本 龍星 ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局  
0-23 武山 和也 有限会社プラス企画 プラス薬局 歌島店  
0-24 辻井理津子 そらまめ薬局  
0-25 大沢 光平 クリオネ住ノ江薬局  
0-26 上村 里菜 ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局

一般演題5（口頭発表）7月16日（月・祝）9：50～11：10

第5会場：12階 会議室 1202

座長：神谷 政幸 有限会社ドラッグストア・カミヤ 代表取締役

0-27 鈴木 康友 シーエスグループ 株式会社横須賀薬局森のシティ薬局

0-28 飯塚 織恵 アイアールファーマシー株式会社 ひかり薬局取手店  
在宅支援室

0-29 鈴木 寛 やまうち薬局相生町店

0-30 藤永 智也 ファルメディコ株式会社 平野センター

0-31 天羽 恵佑 ファルメディコ株式会社

0-32 須崎 宏子 ファイン薬局 尼崎店

一般演題（ポスター）

第5会場：12階 会議室 1202

（示説1日目：演題番号 奇数）7月15日（日）17：30～18：30

（示説2日目：演題番号 偶数）7月16日（月・祝）14：20～15：20

P-01 中川 歩 株式会社メディカルリンク かいばな薬局

P-02 中塚 博子 エムケイファーマシー かすが調剤薬局

P-03 高山 隆文 ケーアイ調剤薬局 溝辺店／始良地区薬剤師会

P-04 安野 和浩 マスカット薬局 備前店

P-05 天野富美夫 大阪薬科大学 生体防御学研究室／  
株式会社スギ薬局 ウェルネス事業部

P-06 成井 繁 アイ調剤薬局 釜利谷店／  
明治薬科大学 総合臨床薬学教育研究講座

P-07 瀬戸崎 操 株式会社イジマ 東朝比奈薬局

P-08 手嶋 無限 在宅医療・福祉コンソーシアム長崎／  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

P-09 山崎 健吾 株式会社パルス 江別市民薬局

P-10 安田佳代子 グッドライフファーマシー 水源公園店

P-11 宮本 智子 パルス薬局 清田店

P-12 ペ 麗順 株式会社中川調剤薬局

P-13 覚前有希子 藤田保健衛生大学病院 薬剤部

P-14 柴田 省吾 一般社団法人メディカプラン京都 すこやか薬局 東山店

P-15 堀井 志保 メディカプラン京都

P-16 細野 圭太 クリエイト薬局 久喜鷺宮店

P-17 山本 千尋 医療法人嘉健会 思温病院 薬剤部

- P-18 片岡 典子 株式会社ファーマみらい 共創未来 雄琴薬局  
P-19 大西 暁枝 社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院 薬剤科  
P-20 永安 公一 株式会社サンキュードラッグ  
P-21 安藤伸一郎 福神調剤薬局グループ  
P-22 中嶋 幹郎 在宅医療・福祉コンソーシアム長崎/  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科  
P-23 大淵 絢子 姫路獨協大学 薬学部  
P-24 徳永 仁 九州保健福祉大学 薬学部薬学科  
臨床薬学シミュレーション研究室  
P-25 安原 智久 摂南大学 薬学部  
P-26 小嶋さおり 株式会社群馬保健企画 あおば薬局 太田店  
P-27 馬場 章人 株式会社ファーマプラス プラス薬局 高崎吉井店  
P-28 緑川 智代 公益財団法人 ときわ会 常磐病院 薬剤部/  
公益財団法人 ときわ会 竹林貞吉記念クリニック  
P-29 上原 章子 さかい薬局グループ 株式会社薬心堂 さかい調剤薬局  
P-30 國府田真綾 岐阜薬科大学 実践社会薬学研究室  
P-31 金地 夏実 岐阜薬科大学 実践社会薬学研究室  
P-32 下平 朱美 いまむら調剤薬局  
P-33 古田麻衣子 タイヘイ薬局 メディカルモールおぎ店  
P-34 河本 友子 エース在宅支援薬局 池上通り店  
P-35 松村慎太郎 浅香山ABC 薬局  
P-36 箱田 一樹 株式会社 エスマイル  
P-37 三歸 大知 一般社団法人メディカプラン京都 すこやか薬局 東山店  
P-38 盛本 修司 株式会社モリモト医薬  
P-39 田崎恵玲奈 さかい薬局グループ 株式会社薬心堂 市民調剤薬局  
P-40 岸本 真 霧島市立医師会医療センター 薬剤部

## 謝辞

この度の大会に対し、在宅医療助成勇美記念財団より助成をいただきましたことに深く感謝いたします。